

別府港湾・空港整備事務所通信

高校1年生が技術の高さに驚いた！

～大分工業高校土木課1年生40名が現場見学。入省1年目の技官も活躍！～

1月23日（木）に大分港海岸（津留地区）護岸改良工事の現場において、大分工業高校土木課の1年生40名を対象に担い手育成活動（現場見学会）を行い、当事務所から入省1年目の山口技官が概要説明の講師を務めました。概要説明を行った後、護岸前面に長さ15メートルの鋼矢板が重機により打ち込まれていく工事現場を間近で見学してもらった他、測量機器の操作体験を行いました。



山口技官

▲学生に工事の概要説明を行う山口技官

高校生から山口技官へ寄せられた質問も、工事内容のみならず、学生時代の部活や彼女の有無、給料の額など、若干くだけた内容になりましたが、「技術の高さに驚いた」「将来は土木建設会社に就職したい」などの感想が聞かれました。見学会を機会に若者がもっと建設業へ関心を持ってくれることを期待します。



土木業界もICTが進んでいるんだな～

▲工場で使用しているシステムの説明の様子



担い手確保に
つながりますように・・・☆